

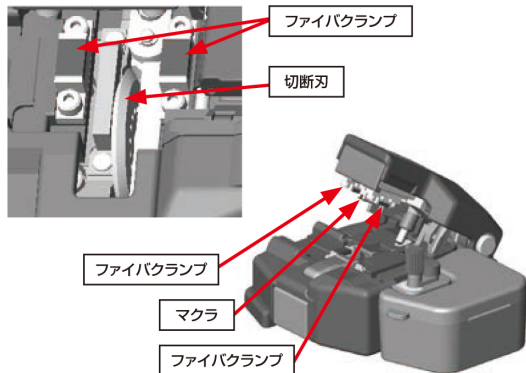
光ファイバカッタのメンテナンス方法

フジクラ製

■ 清掃箇所と方法

上下左右のファイバクランプおよび、切断刃を必ずエチルアルコールをひたした綿棒で清掃してください。

※これらの清掃を行わないと、光ファイバをクランプする力が弱まる、光ファイバの高さがずれてしまうなどの理由で、規定の傷の大きさが得られず、良好な切断ができなくなります。



※CT-30の場合で、製品によって詳細は異なります。

■ 切断刃の回転

清掃しても切れない場合は、以下の要領で刃のポジションを変更してください。

- ① ブレードカバー・心線屑箱を取り外す。
- ② 刃スライドボタンをロックする位置まで押す。※1
- ③ 切断刃止めネジを緩める。(六角レンチ 1.5mm)
- ④ 切断刃のポジションを1穴分移動させる。(コトTON・綿棒などを介して回してください)
- ⑤ 切断刃止めネジを締める。(切断刃止めネジを強く締めないでください。刃・カッタ本体の破損の原因となります。)

※1 手順2の後、屑回収装置を外すと、より簡単に切断刃を回転させることができます。

◆ 切断刃は右図のように円盤形状をしており、16個の位置決め用の穴が開いています。

◆ 1カ所で1,000心の切断が目安ですので、1周で約16,000心の切断が可能です。

